

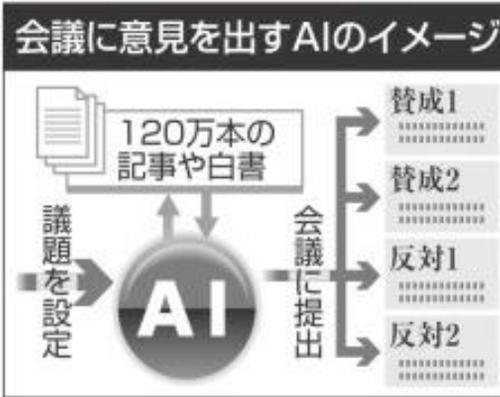
日立、数年で実用化

日立製作所は2日、大量

の新聞記事や報告書を読み込んで学び、意見としてまとめる人工知能(AI)の技術を開発したと発表した。

AIの分析に基づき幅広い見方を会議で示すことで、導入した企業の経営判断に役立ててもらおう。今後数年で実用化を目指す。

膨大な情報を扱うAIは各国企業で開発競争が激化している。日立のAI技術



新聞読んで意見出すAI

は、テーマに関して学習しながら賛成や反対の根拠となる資料を探し出し、複数の回答を出すのが特長だ。既に英語の記事を調査できるノウハウはあったが、今回、日本語にも対応できるようにした。将来は多言語のサービスを提供することも視野に入れている。

現状では、あらかじめ蓄積してある約120万本の記事や、官庁などがまとめた白書を対象に分析することができ。

2日の記者会見では「再生可能エネルギーを導入すべきか」という議題に対し、AIが「地球温暖化対策、経済成長の観点から意義が大きい」など、政治や経済性といった六つの観点からの意見を披露した。

研究成果は6～9日に北九州市で開かれる人工知能学会全国大会で報告する。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前【 】

① このたび、日立製作所が開発した人工知能(AI)の技術は、どのようなものですか？31字で書きましょう。

② 日立のAI技術の特長は、どのようなことですか？42以内でまとめましょう。

③ この記事を読んだ感想を書きましょう。